

平成九年十二月に介護保険法が制定されて二年余り、ようやく四月より介護保険制度がスタートしております。身内に、あるいは家庭内に要介護高齢者を抱えている方は、満足できる介護サービス計画（ケアプラン）が立てられたでしょうか。

さて、ケアプランのなかに口腔ケアは含まれているでしょうか。要介護高齢者の九割以上に口の中の問題がある

とされており、現在、訪問歯科診療体制も整いつつあり、歯科医院へ通院できない寝たきりの方のニーズにも対応できつつあります。また、治療の必要がなくても、歯や入れ歯の手入れができない要介護者あるいは方法がよくわからない介護者のために、訪問歯科衛生指導（訪問口腔ケア）の要望にこたえられるようになっております。

一方、要介護認定された方のほ

## 介護保険と口腔ケア(2)

とんどに介護保険特定疾患の診断名がついていると思われ、第二号被保険者（四〇〜六四歳）の場合には特定疾患によること認定の要件となっています。

介護保険特定疾患として、神経系難病をはじめとする十五の疾患が定められています。その半数に、一次的な嚔下性肺炎の可能性があ

ります。また、免疫能低下によつて口の中にも感染の危険性がある疾患や、投薬による歯グキの出血傾向が見られる疾患もあります。これらの疾患には口腔ケアが必須となります。

また、必然的に口腔合併症を起す疾患もあり、これらについては口腔ケアとあわせて、訪問歯科

診療の必要性があります。

本来は口の中を見て、たぶんあるだろうと思われる問題をチェックすべきではありませんが、たとえ見なくてもおおむね、その推察ができるように、歯科と関連の多い介護保険特定疾患とその問題点を一覽表として掲げてあります。

在宅要介護者の方への訪問歯科診療は医療保険の範ちゅうですし、歯科医師・歯科衛生士の居宅療養管理指導（訪問口腔ケア）は、介護サービス給付限度額に含まれておりません。すなわち、訪問口腔ケアを受けたからといって、他のサービスが減るということはありません。また、施設への訪問歯科診療・訪問口腔ケアは、すべて医療保険の範ちゅうです。

ケアプランと口腔ケアについてのご相談は、担当のケアマネジャー（介護支援専門員）または、左記の口腔ケア支援センターまで。

徳島県歯科医師会

口腔ケア支援センター

担当理事 佐藤 修斎

(088) 631-3977

### 口の中のケアプラン

歯科と関連の多い介護保険特定疾患

1	痴ほう	嚔		
2	脳血管疾患	嚔	血	
3	糖尿病性腎症・網膜症・神経障害	免		口腔
4	閉塞性動脈硬化症		血	
5	慢性関節リウマチ	免		口腔
6	筋萎縮性側索硬化症	嚔		口腔
7	パーキンソン病	嚔		口腔
8	脊髄小脳変性症	嚔		
9	シャイ・ドレーカー症候群	嚔		
10	後縦靭帯骨化症	嚔	免	

嚔=嚔下性肺炎、免=免疫能低下  
血=出血傾向、口腔=口腔合併症